

新入生の皆様へ

ノートパソコンの準備について

東京海洋大学では、我が国における情報化の進展を踏まえ、情報通信技術の十分な活用能力を有する人材を育成し、それらの技術を活用した教育の提供を目的に、ノートパソコンを必携としています。

本学では、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、感染症対策を講じながら対面授業を原則としつつ、遠隔授業で高い教育効果を見込めるものについては遠隔授業を実施していましたが、再び感染症の感染拡大が生じた場合には遠隔授業を中心とした授業を実施する可能性があります。

こうした遠隔授業の受講のみならず、授業の履修登録や大学からの各種通知の受取、レポートやプレゼンテーション資料の作成・提出などの学修活動、課外活動や就職活動など、キャンパスライフの様々な場面でパソコンが必要となります。特に、上述したように、学内で遠隔授業を受講するには、無線LANに接続できるノートパソコンの持込みが必要となります。

今後、ノートパソコンを準備するにあたり、下表のデバイスおよび推奨スペックを参考にしてください。

ただし、あくまで推奨スペックであり、現在所有しているノートパソコンがこのスペックを満たしていなくても、直ちに使用できないというものでもありません。もしやってみて使用できなかった場合や事情により新たにノートパソコンを入手することが困難な場合には、数に限りがありますが、一時的にであれば本学のノートパソコンを貸し出すことも可能です。

なお本学では、アプリケーションソフトウェア（Microsoft Officeなど）とウイルス対策ソフトウェア（ウイルス対策ソフトウェアはWindowsのみ）をそれぞれ包括契約し、本学在学中の学生は無償で使用できます。このため、新たにノートパソコンを準備される際には、Officeソフトウェア（Microsoft Office）の無いモデルでも支障ありません。

また、遠隔授業（オンライン授業）の受講方法、準備等については、遠隔授業（オンライン授業）ガイドのページ（https://lib.s.kaiyodai.ac.jp/online_lecture/）を参照し、確認してください。

<推奨するノートパソコンの要件：2023年度入学者>

形状	ハードウェアキーボード（着脱式のキーボードも可）を備えるノートパソコン
OS	最新のWindows OS、Mac OS（Macの場合は自力でトラブル対応できること）
CPU	Intel Core i5（第10世代以降）と同等以上（クアッドコア（4コア）以上を推奨）

メモリ	8GB以上
記憶装置 (ストレージ)	256GB以上のSSDまたはHDD (ファイルの読み書き早く, 耐衝撃性に優れるSSDを推奨)
ディスプレイ	12インチ以上
外部インターフェイス	外部ディスプレイ等に接続できること (VGAまたはHDMI (変換アダプタ対応でも可)); USB2.0以上; イヤホンとマイクが利用できること (USBやBluetooth接続対応でも可)
無線LAN	IEEE 802.11 ac以降の規格に準拠
バッテリー駆動時間	7時間程度以上
その他	カメラ, マイク, スピーカーを内蔵し, 軽量・薄型の機種を推奨する。光学式ドライブは内蔵型ではなく, 必要に応じ外付けドライブを使用することを推奨する。必須ではないがヘッドセットやマイク付きのイヤホンを準備しておくことが望ましい。

東京海洋大学生協オリジナルセットは、上記の要件を満たしています。

合わせて、遠隔授業の受講のために、自宅等住居でのインターネット接続環境の整備を推奨いたします。

《問合せ先》

1 遠隔授業に関すること

(1) 海洋生命科学部・海洋資源環境学部

教務課 教務係 k-kyomu1@o.kaiyodai.ac.jp

(2) 海洋工学部

越中島地区事務室 教育支援係 e-kyomu@o.kaiyodai.ac.jp

(3) 大学院海洋科学技術研究科

教務課 大学院係 k-dai@o.kaiyodai.ac.jp

2 パソコン等の貸出に関すること

教務課 総務係 k-soumu@o.kaiyodai.ac.jp

3 Officeなどツール、技術的な内容に関すること

I C T サ ポ ー ト ict-support@o.kaiyodai.ac.jp